

# NEWS RELEASE

No. 25-12

2025年11月20日

(公財)損害保険事業総合研究所

## 調査報告書「諸外国のAIに関する規制動向および 保険会社における活用・ガバナンスの状況」を発刊しました

公益財団法人 損害保険事業総合研究所（理事長：後藤 浩之）は、このたび、調査報告書「諸外国のAIに関する規制動向および保険会社における活用・ガバナンスの状況」を発刊しました。

デジタル技術の進展は、保険会社の業務改革や顧客サービスの向上を促す一方で、新たなリスクも生じさせています。特にAIは、2000年代の技術革新により「第3次AIブーム」が起こり、2022年頃からは対話型生成AIの導入が損害保険分野でも進展しています。しかし、個人情報漏えいや法的リスクへの対応として、社内規定や体制整備、人材確保などの態勢構築が不可欠で、現在はその途上にあります。

世界の主要国ではAI利用に関する規制や監督の枠組みが整備されつつあり、日本でも経済産業省が「AI事業者ガイドライン」を公表し、金融庁は「AIディスカッションペーパー」や「AI官民フォーラム」を通じて議論を進めています。

本調査報告書は、こうした国内外の規制動向や保険会社におけるAI活用事例、ガバナンスの現状を整理・報告するものです。

本調査報告書（A4判358ページ）の購入を希望される方には、在庫がある限り実費（税込3,630円・送料無料）で販売いたします。

購入方法については、当研究所ウェブサイトをご覧ください。なお、商品の発送には1週間から10日程度、お時間を頂戴いたします。

<https://www.sonposoken.or.jp/publication>

※ この資料は、保険関係業界紙各社に同時に配付しております。

### 本件に関するお問合せ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町2-9

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

・内容について：研究部

kenkyubu3@sonposoken.or.jp

・購入について：企画総務部

so-mu@sonposoken.or.jp

(公財)損害保険事業総合研究所作成の調査報告書  
「諸外国のAIに関する規制動向および保険会社  
における活用・ガバナンスの状況」の概要

＜概要＞

- 作成年月：2025年9月
- 定 価：3,630円（税込、送料無料）

＜掲載項目＞

はじめに

第Ⅰ章 調査概要

第Ⅱ章 わが国の状況

第Ⅲ章 國際的枠組み

第Ⅳ章 EU（ドイツ・フランス）

第Ⅴ章 イギリス

第Ⅵ章 米国

第Ⅶ章 カナダ

第Ⅷ章 シンガポール

第Ⅸ章 中国

参考資料

諸外国のAIに関する規制動向および  
保険会社における活用・ガバナンスの状況



2025年9月  
公益財団法人 損害保険事業総合研究所  
研究部

以 上